

# アイリス TOPICS

参考文献のご提供はお断りしておりますのでご了承下さい。

おくすり手帳を  
**100%!**  
活用しよう!

飲んでいるお薬を記録するためのおくすり手帳。普段何気なく使っている方も、持ってはいるけど家に置きっぱなし...という方も、様々だと思います。今月は、実はとても便利なアイテムである「おくすり手帳」の賢い使い方をご紹介します。

## ● おくすり手帳の使い方 1 飲み合わせのチェック

おや、A病院処方のお薬とB病院処方のお薬は同じ効能だぞ

薬剤師

日病院ですか？ 本日の〇〇さんのお薬についてですが...

医師

医師と相談した結果を患者さんに伝えます。

わかりました

違う名前の薬でも、同じ効能のものがたくさんあります。おくすり手帳があると別の医療機関から処方されたお薬同士でも、**飲み合わせをチェック**することができます。重複を事前に防ぐことができます。

## ● おくすり手帳の使い方 2 アレルギーのチェック

お薬手帳です

はい

医師

患者

おや、前にこの風邪薬でアレルギーをおこしたのですね

ええ...

ではこれと違う成分の風邪薬を出しておきますね

はい!

おくすり手帳には、**アレルギーや既往症**を記入する欄があります。過去にアレルギー反応があったお薬などを記録しておくことで、医師が薬を処方する際に役立ちます。

## ● おくすり手帳の使い方 3 災害時など、もしも!の時にも...

災害時など、かかりつけの病院を受診できないとき、長期服用しているお薬がある方は、おくすり手帳があると便利です。今まで飲んでたお薬の名前が分かるので、違う病院でも、**これまでの服用歴を一目で確認**することができます。また、外出時など急に体調が悪くなり、救急車で運ばれるようなことがあったとき...おくすり手帳を携帯していると、服用しているお薬やアレルギーなどが分かるので、救急車内や病院での応急処置の際、**その方に合った適切な処置**をすることができます。

災害などでかかりつけの病院を受診できず

1

2

いつも〇〇病院でもらってる薬があるのだけど...

3

お薬の名前は?

4

わ...わからない!

## ● おくすり手帳の使い方 4 連絡帳や、日記として

お薬内容を記載した紙

お薬内容を記載した紙

〇月△日

- 症状 (熱や吐き気...など)
- 家での処置 (〇時に坐薬...など)
- 子供の様子 (食欲、寒気...など)

↑  
医師や薬剤師への質問や報告など...

子供が病院にかかる場合、父母が付き添えるとは限りません。おじいさんやおばあさん、保育園の先生など、**代理の方が付き添ったとき**でも、このように家での様子やメッセージを書いておくと、分かりやすく便利です。

大人でも、過去と同じような症状が出た際、以前の状態を確認することができ、便利です。

## おくすり手帳 Q&A よくある質問

**Q** 病院ごとに手帳を使い分けしているけれど、まとめたほうがいいのか?

**A** おくすり手帳は、複数の医療機関から処方されているお薬の飲み合わせを確認するものでもあります。飲んでいる薬が確認しやすいように、一冊にまとめましょう。

**Q** 院内処方の病院を受診するときも手帳は必要?

**A** 院内処方でも、手帳を提出して薬品名を記載してもらうことができます。また、市販の風邪薬などを服用した際は、自分で記録しておくといでしょう。

**Q** おくすり手帳は持ち歩かないで、家で記録を貼っているのだけ...

**A** 手帳に記録を記すのも大切なことですが、飲み合わせやアレルギーなどもチェックするため、手帳はできるだけ医師、または薬剤師に提出してください。また、飲み薬以外のお薬でも、体質に合わないことがあります。飲み薬がないときでも、手帳に記録しておくとい便利です。

**Q** おくすり手帳はお金がかかるの? 私には必要かしら?

**A** おくすり手帳そのものにお金はかかりません。内容を確認、管理する上で情報提供料として、患者さんに0~150円(窓口負担率により金額が変わります)をご負担いただくこととなりますが、医療機関にかかることが多い方や、アレルギーのある方、続けて服用しているお薬がある方などは、おくすり手帳による薬の管理をお勧めいたします。

**Q** ずっと同じ薬だけど、記録する必要はあるの?

**A** 同じお薬が続く場合でも、いつからいつまで飲んで(使用して)いたのか、また、今も飲んで(使用して)いるのかを確認するため、継続して記録することをお勧めします。

おくすり手帳は、処方せんと一緒に受付へご提出ください。手帳をご希望の方、お薬や手帳に関してのご質問やご相談などございましたら、お気軽にお話しください。